

金属を使用しない新しい人工歯 「ジルコニアセラミック」により食べる喜びと美しい歯を実現!

東京都目黒区にある「中央歯科補綴研究所」は、金属を使用した治療で起こるアレルギーや不快感を解消するためジルコニア素材の人工歯を推奨する歯科技工所。人工歯によって「夢の材料」と言われるこの素材について着目したい。

近年、金属アレルギーなどの心配がないセラミックを使用した歯科治療が注目されている。そんなセラミックの中でも群を抜いて頑丈な素材が「ジルコニア」。「人工ダイヤモンド」として世界的にその名を馳せていたが、日本では2005年に薬事法の認可を受け、自費適用での歯科治療が可能になった。従来の金属を



「中央歯科補綴研究所」
代表取締役 木村正社長



ジルコニアセラミックブリッジ



金属を使用した従来のフレーム

新素材ジルコニアフレーム

詳しくはHPをご覧ください。

科工士集団だ。しかしジルコニアの加工は容易ではない。患者に合わせたフルオーダーメイドの人工歯はすべて手作業で行なわれるため、品質の安定化と生産効率の低さが課題だった。こうした問題に対応すべく、同社では同業他社に先駆けてCAD・CAM（設計・製造のコンピュータシステム）

「中央歯科補綴研究所」。歯科医院と連携して患者の必要と要望に合わせ、安全で丈夫な、見た目にも美しい人工歯を提供している。歯科医とともに患者の笑顔と健康を守るべく日々技術の向上を目指している歯科技工士集団だ。

使った人工歯に比べ、非金属なので害作用や菌茎の黒ずみの心配もなく、審美性、生体親和性に優れておりインプラント治療などにも有効な「夢の材料」として人工歯に用いられている。こうしたジルコニアにいち早く着目し、加工技術やノウハウを吸収してきたのが「中央歯科補綴研究所」。歯科医院と連携して患者の必要と要望に合わせ、安全で丈夫な、見た目にも美しい人工歯を提供している。歯科医とともに患者の笑顔と健康を守るべく日々技術の向上を目指している歯科技工士集団だ。

を導人。これによって熟練の技術者でも不可能とされていた品質を、短期間で安定的に供給することに成功した。人材不足や作業効率の問題も同時に解消し、加工工場を海外に構えることで生産コストの削減も実現している。

「今後は人材育成に注力しながら、医院へのサポート体制を拡充させ、患者様には選ばれる歯科医院づくりの一翼を担っていきたい」と語る木村正社長。業界に新しい風を吹かせる企業として、大いに期待したい。

取材協力

株式会社中央歯科補綴研究所

☎03-3725-1995

(受付時間/9:00~18:00)

FAX/03-3725-1769

所在地/東京都目黒区自由が丘1-3-21

ハイブリッジビル2F

定休日/土・日曜日・祝日

<http://www.chuo4618.com/>